

3R・気候変動検定 自治体担当者向け講習会 2025 3R コース 受講・学習資料

2025 年 5 月 23 日 10:00～
一般社団法人持続可能環境センター
<https://3r-cc.jp/>
講師：大阪工業大学教授 渡辺信久

1. いまなぜ3R・持続可能社会なのか

- 身近なごみの状況
- 世界の動向

2. 持続可能社会の基礎知識(3R との関連を中心に)

- 持続可能社会とは
- ハーマンデーリーの 3 原則
- 3R と気候変動の関係
- SDGs
- 海洋プラスチック
- 生態系と生物多様性
- 自然破壊と絶滅
- エコライフ
- ライフサイクルアセスメント(LCA)
- 環境負荷の可視化
- エコラベル
- 環境教育

3. 3Rの基礎知識

- 廃棄物処理の歴史
- ごみ問題の経緯
- 3R 推進の動向、循環経済への動き
- 3R の考え方
- 使い捨て
- 食品ロスの削減
- 製品別の3R

- 一般廃棄物・産業廃棄物
- 家庭ごみの組成
- マニフェスト制度
- ごみ焼却
- 最終処分場
- 有害廃棄物

○3Rに関する法律(容器包装リサイクル法、家電リサイクル法ほか)

4. 自治体担当者の業務と3R

- 持続可能社会を視野に入れた行政計画策定のポイント
- ごみ・リサイクル業務での対応
- 市民・事業者への啓発
- 地方自治体が政策を作ってきた歴史

5. 次のステップに向けて

第 18 回 3R・気候変動検定 <https://3r-cc.jp/>

2025 年 11 月 16 日(日) 午前:3R 部門、午後:気候変動部門(いずれか一方の受験も可能)

2025 年 8 月 1 日から受付開始予定

会場受験もしくはオンライン受験

運営主体:一般社団法人持続可能環境センター / 法人事務はゼロカーボン(Scope1,Scope2)で運営しています。

※講習内容は、「3R・気候変動検定公式テキスト」(ミネルヴァ書房,2024 年刊、全 20 章 155 節)からの、主要な部分の解説になります。